

2017. 7. 20 教授会議事要旨

赤門総合研究棟 5 階センター会議室

開 会：13時00分

閉 会：14時30分

出 席：31名

前回教授会（2017.6.15）議事要旨は、一部修正の上、承認された。

通知報告事項

1) 所内事情

所長から、教職員の人事異動及び別紙1に基づき客員研究員について報告があった。

2) 所外関係

所長から、前回教授会以降の全学及び学内、学外情勢について報告があった。

3) 所内関係

所長から、前回教授会以降の所内情勢について報告があった。

①諸報告

a. 今年度の行事

所長から、以下のとおり、今年度の行事予定について説明があった。

- ・社研サマーセミナー（8月3日（木））タイトル：「これからの日本を社会制度から考える」
講師：水町勇一郎教授、佐々木弾教授、McElwain, Kenneth M.准教授
- ・社研シンポジウム「Beyond the “Inward-Looking Society” ～「内向き社会」という危機を超えて」（7月25日（火）、16：00～19：00）報告者：玄田有史教授、Annelise Riles コーネル大学教授、宮崎広和コーネル大学教授 会場：東京ウィメンズプラザ（青山）
- ・東アジア日本研究者協議会の第2回国際学術大会（10月27～29日、中国・天津市にて開催）

b. H29年度女性教員（教授・准教授）増加のための加速プログラムへの採択

所長から、標記プログラムの採択について報告があった。

c. H30年度教員採用可能数再配分について

所長から、資料4に基づいて報告があった。

d. 指定国立大学法人への指定について（6月30日文科省公表）〔資料5〕

所長から、資料5に基づいて報告があった。

e. 2017年度科学研究費助成事業の追加採択〔資料6〕

所長から、資料6に基づいて報告があった。

f. ベルリン自由大学との国際交流協定更新について〔資料7〕

所長から、資料7に基づいて報告があった。

②海外出張〔報告・変更・取消〕〔別紙2〕

所長から、別紙2のとおり報告があった。

各委員会の報告

1) 予算委員会〔資料8〕

委員長から、資料8のとおり平成29年度の予算配分案について報告があった。

2) 研究戦略委員会〔資料9〕

副委員長から、資料9のとおり任期の定めがある研究者へのアンケートの案を作成したので、ご一覽下さいとの報告があった。

3) 研究倫理審査委員会

なし

4) 全所的プロジェクト研究運営委員会〔資料10〕

委員長から、以上7点について報告があった。

①2019年度の書籍刊行に向けて、社研メンバーに執筆依頼を開始したので、7月31日(月)までに諾否についてご連絡をお願いしたい。

②7月25日(火)社研シンポジウム「内向き社会とという危機を超えて」を開催予定。(共催:メリアン180)

③6月27日(火)釜石調査研究会を開催した。

8月23日(水)~27日(日)釜石市で大規模調査ならびにシンポジウムを行う。

④東京大学地域貢献見える化事業について、8件の公募があり、すべて採択した。今後はその助成した地域における危機対応研究の成果を、危機対応学のホームページなどで公開する予定。

⑤ホームページに所員のエッセイを公開した。

⑥9月1日(金)「将来に向けた防災意識・行動・価値観調査」に関する第2回のデータ分析会を開催予定。

⑦9月19日(火)危機対応学ワークショップ開催予定(講演者:宇宙航空研究開発機構(JAXA)・宇宙飛行士運用グループ長・阿部貴宏氏)。

5) 図書委員会

なし

6) 新図書館に係る検討委員会

委員長から、アジア研究図書館の組織形態案を将来構想計画委員会に提出したとの報告があった。

7) 情報システム委員会

委員長から、今年のシステム管理室の夏季閉室日は、8月15日(火)と8月17日(木)であることと、9月24日(日)は変電設備点検による停電のためネットワークが停止することの2点について報告があった。

8) センター運営委員会〔資料11〕

担当委員から、資料11に基づき、拠点協議会、調査基盤分野、社会調査分野、計量社会分野、国際調査分野の活動について報告があった。

9) 現代中国研究拠点運営委員会

委員長から、7月7日(金)に拠点の準備発足委員会を開催し、今後の体制等を話し合ったこと、7月21日(金)、7月24日(月)に拠点セミナーを開催する予定であることについて報告があった。

10) 紀要編集委員会

委員長から、リサーチシリーズの今年度枠2枠と、紀要の来年度枠2枠にぜひ応募していただきたいとの報告があった。

11) SSJJ 編集委員会

委員長から、2017年夏号について報告があった。

12) 広報委員会

委員長から年報54号が完成し、本日配布したとの報告があった。

13) その他の所内委員会〔資料12〕

担当教授から、ベネッセとの共同研究に関して、資料12に基づき、現在2017年調査が始まったこと、2年分の調査データを使った学会発表を今年6件行うことになっていることについて報告があった。

14) 全学委員会

なし

協議事項A

1) 客員研究員の受入

所長から提案があり、承認された。

2) 客員研究員の期間変更・取消・修正等

所長から提案があり、承認された。

3) 学外委員等の委嘱〔資料13〕

所長から資料13のとおり提案があり、承認された。

4) 奨学寄附金〔資料14〕

所長から資料14のとおり提案があり、承認された。

5) 共同研究の受入 なし

6) 受託研究の受入 なし

7) 各種研究員の受入・期間変更 なし

8) その他 なし

協議事項B

9) 2017年度人員配置

① 非常勤講師等〔資料15〕

所長から資料15のとおり提案があり、承認された。

協議事項C

10) 日本学術振興会特別研究員等の受け入れについて〔資料16〕

所長から資料16のとおり提案があり、承認された。

11) 研究戦略委員会の今後の任務について〔資料17〕

所長から資料17のとおり提案があり、承認された。

協議事項D

なし

雑件

- ・受賞 川田恵介准教授が『高速道路と自動車』誌の「道路と交通論文賞」を受賞
- ・産業医巡視(9月7日(月)14:30~)
- ・社研本館工事について

- 暑気払い（7月20日（木）17：30～、本館第2会議室）
-

次回教授会までの予定

所長から、次回教授会までの行事予定について、説明があった。